

豪州農業・食品分野における取組み ～日豪官民協働促進に向けて

LEAD THE VALUE

2015年6月22日
三井住友銀行
シドニー支店

豪州支配人シドニー支店長
田沼 幹夫

Tel: +61 (02) 9376 1931

Email: mikio_tanuma@au.smbc.co.jp



オーストラリアにおいては、本資料は株式会社三井住友銀行シドニー支店 (ARBN 114 053 459) によって作成されています。本資料は、オーストラリア会社法で定義されているホールセール顧客 (AFSL 288519) を対象としております。

■ サマリー

1. 日豪官民協働で農業・食品分野におけるアジア市場のバリューチェーンの構築と、ビジネスチャンスの創出に貢献したいと考えている
2. その実現に向け、当行として豪州政府への働きかけを進めるとともに、当該分野に関する情報発信力、金融ソリューション提供力を強化していきたいと考えている

官民協議会の皆様と一緒にこういった動きをより活性化して具体的なビジネスチャンスの創出に向けて協働していきたい

豪州/農業・食品分野に関する現状認識

● 豪州農業投資のリスク・課題

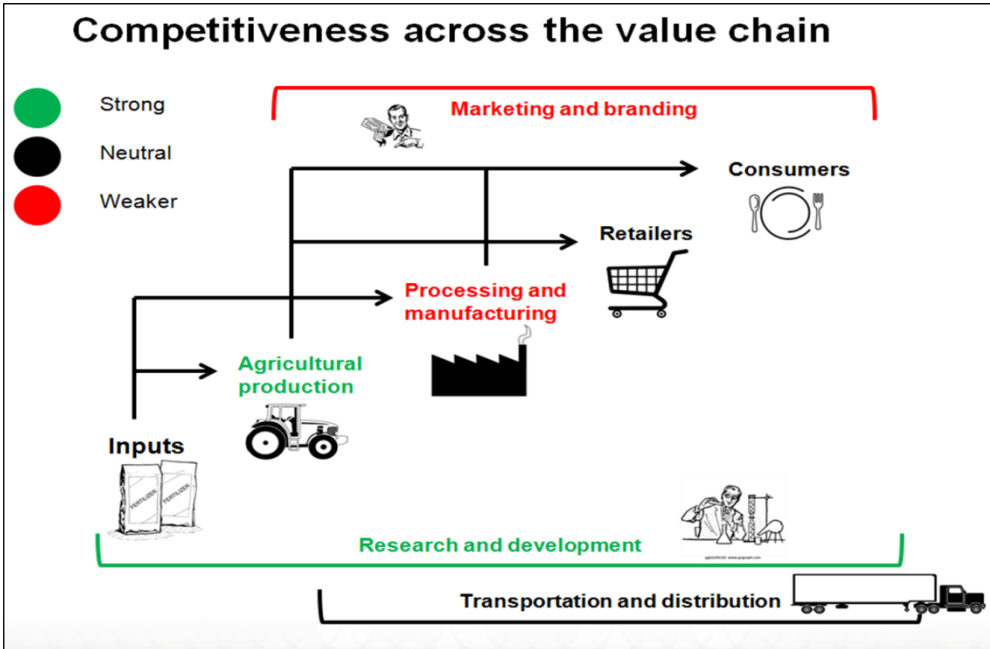
❖ 以下表のようなボトルネックを背景に、日系企業の投資は限定的

分野	内容	豪州側の対応・現状	備考
各種リスク	天候リスク	事業者がリスクテイク、連邦政府・州政府は市場の「自立」を重視し直接のサポートは実施せず	—
	コモディティー価格変動リスク ベーススリスク	同上	—
	為替変動リスク	同上	—
情報・認知度	豪州農業分野における投資機会に関し、日本国内での周知不足	日豪経済連携協定(EPA)に絡め、AUSTRADEや州政府が日本で積極的にセミナーなどを開催	EPAにも絡み、産業分野を絞った当該セミナーなどの継続的開催は有効
豪州特殊要因	米国(特に西海岸)比での、高い人件費	人件費自体の削減は難しいものの、生産性の向上により人件費率の改善を狙う	日本の技術(衛星、ITなど)による、生産性向上への寄与は有効
	農業分野への政府直接サポート不足	ファイナンス(投資、融資、保証など)や他の枠組でのサポート不足(上述の「各種リスク」と同様)	オランダ・ブラジル等の「ライバル国」では公的機関による直接サポートも見受けられる
投資・マネー	中国からの資金流入(高値での農地買収)	資金に伴うネガティブな意味での「中国流」農業事業方式への懸念あり	資金投入後の関連農地、雇用管理方法などに関する「日本流」の経営、リスク管理方法などは浸透余地有り
	低い投資リターン	ボラティリティが高いものを事業者がリスクを負わなくてはならない	自然災害に見舞われた際に生産コストを補償する総合保険導入、同保険への政府補助に関する議論も有り
	海外農業投資に向かわない本邦投資マネー	経常的に対豪投資マネーが必要とする国であり、当該リスクマネーが入れば豪州としては歓迎	資源セクターでは、日本政府の政策投資資金がJOGMEGやJBICを通して入っている 国内預金者保護の観点から、本邦の「国益」とのバランスには留意が必要

豪州/農業・食品分野に関する現状認識

● 豪州農業・食品分野のバリューチェーン

❖ 豪州農業・食品セクター全体では、以下チャートの通り、バリューチェーンにおける自国の強み・弱みを認識



マーケティング・ブランディングや加工・製造に弱みがあるとの認識

+

豪州の各地域・農産物・食品毎の特性と政府関係機関の取組み・支援状況把握

+

本邦の政府関連機関、企業が持つ強みや協働イニシアティブの展開



日豪官民協働によるアジア市場のバリューチェーン捕捉や域内個別案件への取組み

(例) 豪州の小麦のValue Chainに対する課題、現状



(参考) 豪州側の取り組み(公開情報より)

● 統一ブランド“True Aussie”の発信



- ❖ 豪州農産品のグローバルなブランド力強化のため、“True Aussie”(左記のロゴデザイン)を統一ブランドとして展開する旨、6月15日首都キャンベラにて発表
- ❖ 元々、豪州産の牛肉に関して使用が始まっていた同ブランドを農産品全体に展開するもので、豪州大手鉱山企業Fortescueの創始者であり、かつ農家でもある豪富豪のAndrew Forrest氏や関連業界団体が支援
- ❖ ブランド構築を、農業分野での重要戦略に掲げる豪州連邦政府だが、今後の普及活動の展開については未定(今年発表予定の農業白書に含まれる可能性も有り)
- ❖ 諸産品をまたぐ統一ブランドのグローバルな浸透には困難を伴うとの指摘もあるが、このような動きは、豪州の農業セクターの団結を促し、また連邦政府レベル等からの一層の支援引出しに資するだろうとの一部メディア評価も有り

● 北部準州経済開発白書の発表

- ❖ 北部準州は、豪州で東南アジア市場に最も近接しており、インフラ開発含め今後の発展が見込まれる地域の一つ
- ❖ 2015年6月18日に連邦政府と同州政府が経済開発白書を発表、以下のような論点が提示されたもの
 - ✓ 豪州北部道路開発(改修含む)A\$7億ドルや水インフラ開発ファンドA\$2億ドル等、総額A\$12億ドルの政策プラン
 - ✓ 2015年後半、ダーウィンにて、豪州北部向けの投資に関するカンファレンスの開催
 - ✓ クイーンズランド州、北部準州、西オーストラリア州による豪州北部戦略的パートナーシップの整備・調整

